様式4

都市再生整備計画　フォローアップ報告書

和大新駅周辺地区

平成26年11月

和歌山県和歌山市

1．数値目標の達成状況の確認（確定値）

様式4－①　都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標		単位	従前値	目標値	事後評価						フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		目標達成度	1年以内の達成見込み					理由	改善策の方向性	
指標1	鉄道乗降客数	人	3,542	7,200	7,253	確定		○	あり		7,991	H26年7月	○		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	乗降客数は増加傾向にあり、鉄道利用において事後評価時点よりも事業効果が現れている。
						見込み	●		なし							
指標2	路線バスの運行定時性	率	47	67	100	確定	●	○	あり							新駅の開業によるバス路線の再編や駅前広場の整備による事業効果により最寄り駅へのアクセスが向上している。
						見込み			なし							
指標3	自動車通勤率	率	38	27	30	確定	●	△	あり							数値目標には至っていないが、自動車通勤率は減少しており、本事業の効果は一定程度現れている。
						見込み			なし	●						

事後評価シート　様式2－1及び添付様式2－①から転記　※全ての指標につい　　※フォローアップの必要のある指標について記　　※全ての指標について記

様式4－②　その他の数値指標の確定

指標		単位	従前値	目標値	事後評価						フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		目標達成度	1年以内の達成見込み					理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1						確定									□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み										
その他の数値指標2						確定									□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み										
その他の数値指標3						確定									□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み										

事後評価シート　様式2－1及び添付様式2－①から転記　※全ての指標につい　　※フォローアップの必要のある指標について記　　※全ての指標について記

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4－③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート　添付様式５－③に記載した今後のまちづくり方策（事項）		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題　その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	駅前広場利用環境の維持	道路所管課において、適切な施設管理を行った。	適切な維持管理により、快適な環境が保たれている。	効果を持続させるため、今回整備した設備の維持管理を続けていく必要がある。
	公共交通利便性の維持	公共交通所管課において利用促進の取り組みを実施した。	鉄道利用者数が増加傾向にあり、通勤・通学を中心とした公共交通利用が促進されている。 和歌山大学駅を経由するバス路線が増加し、利便性が向上している。	和歌山大学前駅の交通結節機能の充実により、公共交通利便性は向上しているため、更なる利用促進に取り組む。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための対応策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他　必要な改善策				

事後評価シート　添付様式５－③から転

様式4－②　フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題　その他特記事項